

れんごう中越地協

第799号2013.10.1
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円
購読料は会費に含む



暑さに負けず、アジア・アフリカ救援米稲刈り
大人・子ども総勢58人が収穫の喜びを味わう

2013年度のアジア・アフリカ救援米運動の稲刈りが、9月14日(土)に大人、子ども総勢58人が高島町の田んぼに集って行われた。今年も例年に増して猛暑と収穫期の大雨に見舞われ、品質と田んぼの状態を心配したが、手刈りと機械作業を体験し無事に終了した。

当日は、快晴となり、背中がジリジリする絶好の稲刈り日となった。通じ、食べることに大切さ、食の安心安全を考えてほしい」と等と挨拶を述べた。続いて、協賛団体から順次挨拶があり、佐藤副実行委員長(総合生協中越セクター長)は「天候を心

配したが良い日となった。食に恵まれない国への救援米だが、家庭でも食生活を見直す機会にしてほしい」と五井副実行委員長(食・みどり長岡労働市民会議)は「良い稲となった。食の安全、収穫の喜びといつまでも安全な食べ物をという想いで刈り取りたい」と挨拶を述べた。なお、管理をお願いしていた矢尾板さんは都合が悪く欠席となったが、天候の影響もなく見事な稲に成育しており、感心する声が多数あった。

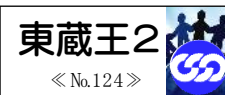


もち耳をふさぎお米のお菓子を楽しんだが、ポン菓子機も破裂の力に負け2回目は傷んでしまった。バケツ稲は10バケツ中4バケツが戻ってきた。バケツ稲は中々難しい。集会所では、お米や食に関する学習クイズを行った。上位6名とバケツ稲優秀者は記念品と賞状が手渡され、参加者全員でたえあった。終わりに、トン汁とおにぎりやお弁当で収穫の喜びを満ちたし、今年のアジア・アフリカ救援米運動稲刈り編が終了した。今後、お米60kgを連合新潟におくる。

たかも大人と一緒に取った。刈り取った稲は、コンバインで脱穀するためワラで一束ずつに束ねた。30分程で手刈りを終えた。続いては、コンバインで脱穀を手伝った。作業後は、集会所でポン菓子とバケツ稲の稲姿コンテストを行った。ボンというすさまじい音に大人も子ども

人気ドラマ「半沢直樹」の敵役、大和田常務の名言? 「部下の手柄は上司のもの、上司の失敗は部下の責任」を地でいくようなものだ。▼静岡県の川勝平太知事が全国学力テストで県の成績が悪かったとして、下位校の校長名を公表する意向を示した。成績が悪いのは教師のせいだ。校長名を公表して責任を取ってもらう。反省を促すのだと。最終的には上位校の校長名を公表するようになったよ。うだが、本質は変わらない。▼学力テストは本来、子どもがどんなところでつまづいているのか、どんなことができるようになったのかを教師が知り、指導の改善に役立てるためにある。成績には教師の教え方が影響

するのほもちろんだが、地域や家庭の抱える事情などさまざまな要素が反映する。特に格差社会となった今、親の経済格差が子どもの教育に影響を与える貧困の連鎖が問題になっている。▼県の行政のトップである知事の責任は教育環境の整備に問題はなかったのか、地域・社会の抱えている様々な問題が教育に悪影響を与えていないのかを検証し、改善していくことにあする。そのことを棚上げして責任を現場に押しつけている。無能な経営者が業績不振を現場に押しつけるのと同じだ。「人は学校のために学ぶ」ではなく、人生のために学ぶ(ヘイノネン元フィンランド教育大臣)



副議長 横澤 勝之

柿川に親しむ会 第2回実行委員会

柿川に親しむ会(佐々木実行委員長)は、第2回実行委員会を9月18日(水)に開き、28日の「第17回柿川周辺清掃と歴史探訪の集い」実施内容を決定した。この会には、連合中越SJネット委員会が「列島クリーンキャンペーン」として参加しており、当日の司会とコース責任者などを決定した。

反貧困全国キャラバン 新潟県事務局が要請

反貧困全国キャラバン新潟県事務局が要請した。この会には、連合中越SJネット委員会が「列島クリーンキャンペーン」として参加しており、当日の司会とコース責任者などを決定した。



サラリーマン川柳(脳みそは重たくないのに 肥満体)(運がない みんな知ってる 運じゃない)(妻だから 運転できる 火の車)(ブランドの 財布の中を 風が吹く)

サラリーマン川柳(「離婚ドラマ」妻のくい入る眼が恐い)(コンビニの弁当食いつつグルメ論)(うちの子に限ってしかおまえの子)(ついて来い言った俺がついて行く)

# 第23回連合中越地協定期総会の告示

開催日時 2013年11月22日(金)  
 14:30~受付開始 15:00~総会開会

会場 長岡グランドホテル

議題 ①13年度一般活動報告 ②13年度決算報告  
 ③13年度会計監査報告 ④その他

審議事項 ①2014年度の重点課題(案) ②2014年度予算(案)  
 ③2014・15年度役員体制(案) ④その他

### 代議員数

産別名	連合員数	代議員数	産別名	連合員数	代議員数	産別名	連合員数	代議員数
自治労	7,023名	15名	UJゼンセン	3,342名	10名	JAM	2,938名	9名
日教組(新教組)	2,798名	9名	交通労連	719名	4名	情報労連	509名	3名
JR総連	613名	4名	J.P.労組	850名	4名	日教組(高教組)	526名	3名
私鉄総連	347名	3名	自動車総連	942名	5名	電力総連	775名	4名
J.E.C.連合	210名	2名	運輸労連	409名	3名	基幹労連	319名	3名
フード連合	46名	1名	紙パ連合	196名	2名	全水道	77名	1名
電機連合	1,848名	5名	労済労連	31名	1名	全労金	43名	1名
全国ガス	91名	1名	国公総連	69名	1名	ヘルスケア労協	641名	4名
関信国税	59名	1名	国交職組	14名	1名	政労連	21名	1名
J.R.連合	22名	1名	全自交	35名	1名	森林労連	18名	1名
にいがたユニオン	50名	1名	直加盟R.B.N.労組	5名	1名			

特別代議員 S・Jネット委員3名、中越地協各支部2名

※総会終了後、18:30~レセプション。詳細は地協発第162号(9月22日付)参照

# 連合小千谷支部だより

今回は先日、9月11日(水)に開催致しました支部残暑払いについての報告致します。



この残暑払いは支部としては初めての行事でしたが、これまでの活動に対する慰労と連携強化及び今後の活動へ鋭気を養う事を目的として開催致しました慰労と連携強化及び今後の活動へ鋭気を養う事を目的として開催致しました。

会場は「村さ来 小千谷店」で仕事の終わった午後6時30分から開始致しました。当日は25名の参加者がありました。

他の労組の状況や他愛の無い話で盛り上がりたりし懇親の深まる機会だったと思います。

今年度も残り2か月となりましたが小千谷支部はクリーン作戦なども予定されておりますので皆様のご協力を宜しくお願い致します。



**反貧困全国キャラバン2013**

人間らしい生活と労働の保障を求めて、つながろう!

日本の現状知ってる?

どう変わるよいか?

みんなやさしい社会が大好き

老後の居場所  
 医療・救急医療の充実  
 在宅介護・介護施設の充実  
 地域住民の支えあい  
 安定した年金制度  
 実質的に公平な税制度  
 縦割りじゃない相談窓口  
 借入に苦しめられない金利政策  
 人間らしい暮らしができる生活保護  
 安定・安心した住まい  
 出産・子育て費用の負担軽減  
 ひとり親の支援  
 失業対策の充実  
 安心して生活できる給料  
 ブラック企業のない社会  
 「もたらえ」奨学金  
 いじめのない社会  
 地域で子供の見守り  
 児童養護・障がい者支援の充実  
 いろいろな学び方(不登校対策)  
 保育所を増やす  
 産婦人科を増やす

誕生 10代 → 20代 → 30代 → 40代 → 50代 → 60代 → 70代

人が大切にされる社会がいいね

公式ホームページ・フェイスブック・ツイッターあります。

反貧困全国キャラバン2013 検索

http://www.antipoverty2013.com  
 https://www.facebook.com/antipoverty2013  
 https://www.twitter.com/linkforlife2013

キャラクターグッズ&CD販売中

キャラバンテーマソング  
 Join US ~みんなが帰って来よう~ GO! GO! キャラバン!  
 song by Asianまんはったん  
 作詞: 藤本 泰  
 ボーカル: 藤本 泰  
 ボーカル: 藤本 泰  
 ボーカル: 藤本 泰

反貧困全国キャラバン2013代表選考先  
 〒260-0013 千葉県千葉市中央区中央3-18-3 千葉中央ビル7階B-2  
 たすく法律事務所 弁護士 高岡久寿雄 TEL:043-222-0741 FAX:043-222-0742

**FORUM IN NAGAOKA**

第4回 ふれジョブ新潟  
**フォーラム IN 長岡**  
 “ふれジョブってなあに?”  
 FORUM IN NAGAOKA

平成25年 11月30日 [土]  
 ■時間 13:00~16:30  
 ■参加費 無料(定員450名)

長岡リリックホール シアター  
 住所:新潟県長岡市千秋3-1356-6  
 電話:0258-29-7711

■基調講演  
 ふれジョブ推進者  
 全国ふれジョブ連絡協議会 代表世話人  
**西 幸代氏**  
 チャレンジド(障がい児・者)同伴のご来場もお待ちしております。

お申し込み方法  
 ①フォーラム申込希望 ②お名前 ③ご住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス ⑥所属をご記入の上、メール、FAXにて下記宛先までお申し込みください。  
 (定員に達し次第、締め切らせていただきます。)  
 ※詳細は裏面をのぞいてください。

お申し込み・お問合せ ふれジョブ新潟連絡協議会  
 〒940-2145 長岡市青葉台3丁目13番地1 FAX:0258-46-5251 (INPO法人ビュアはーと内)  
 E-mail: prejob\_niigata@outlook.jp TEL:080-5198-7906(携帯)  
 ※定員に達しお申し込みがあった場合のみ、お断りの連絡をさせていただきます。